



令和5年度 喜多方市立塩川中学校 学校経営ビジョン

教育目標

地域と連携し 地域に貢献する さわやか塩中生の育成 学力の向上 社会性の伸長 向上心の育成

喜多方市教育振興基本計画

基本目標Ⅰ

(2022年～)

全ての子どもの「生きる力」を育む

施策目標

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心の育成
- 3 健やかな体作り
- 4 一人一人のニーズに応じた教育
- 5 学びを支える環境の整備

◇ めざす生徒像

- ・ 自ら考え、ともに学ぶ生徒
- ・ 地域に貢献する心豊かな生徒
- ・ 健康でたくましく自立できる生徒

◇ めざす教師・職員像

- ・ 教育に対する満ちあふれた情熱と使命感を持ち、教育愛に燃える教師・職員
- ・ 教育のプロとして自己研鑽に努め、協働して学びあい、高め合う教師・職員
- ・ 教育公務員としての誇りを持ち、公正で生徒・保護者に信頼される教師・職員

◇ めざす学校像

- ・ 郷土を愛し、学び合い、支え合いながら充実感や存在感を実感できる学校
- ・ 挨拶・歌声が響き合い、体験と対話活動を中心に、充実した教育活動を展開する学校
- ・ 落ち着いた学習環境の中で、教育活動を展開する学校

教育課題

対話のある授業と

不登校の減少

経営課題

課題解決型の

学校創りへの転換

学校経営方針

- 重点目標1
主体的・対話的で深い学びやICTの効果的な活用、家庭学習の充実を図り、確かな学力を身につけさせるとともに、個に応じた特別支援教育の充実を図る
- 重点目標2
不登校復帰支援や生徒指導の充実により、豊かな人間性と思いやり、社会性を持った生徒の育成を図る
- 重点目標3
基本的生活習慣の改善、部活動の取組、体力、健康、安全などについて自ら考え行動できる生徒を育てる
- 重点目標4
同じことの繰り返しではなく、課題解決型の学校創りへの転換を図る

教育課題解決プラン

○本気で学ぶ生徒

- ・ 主体的に追求・解決できる時間の確保
- ・ 考えを共有する対話の時間の確保
- ・ まとめ・振り返りの時間の確保
- ・ 自分の言葉でまとめる時間の確保
- ・ 授業と家庭学習の連動

○豊かな人間性と社会性を持った生徒

- ・ 新たな不登校・いじめを出さない学級づくり (QUの分析の徹底)
- ・ スタートカリキュラムの拡充 (1年)
- ・ 地域に貢献する地域清掃の継続
- ・ 生徒指導の機能を活かした授業づくり

○本気で何事にも取り組む生徒

- ・ 塩川中スマホルールの徹底
- ・ 学校・家庭が連携し、自立を促す食育の推進 (弁当の日の実施)
- ・ 防災教育の充実 (災害を自分のこととして考える避難訓練の実施)

経営課題解決プラン

○より効果のある現職教育

- ・ 校内研修の充実による教師の力量向上
- ・ 月1回の全教員による研修機会の設定
- ・ 生徒が安心して参加できる授業
- ・ 一目でわかる板書の工夫、ICTの効果的活用、4人グループを基本とする授業形態

○組織の活性化

- ・ 早寝早起き朝ごはんの展開 (小中連携)
- ・ 学校保健推進委員会の開催
- ・ 個別の指導計画を踏まえた教職員の連携
- ・ 学校運営協議会との連携による学習支援、部活動地域移行への準備

○教育環境の充実

- ・ 働き方改革の推進 (超過勤務の削減)
- ・ ICT活用推進及び「すららタイム」の設定
- ・ 不登校復帰支援教員の任命、専用教室設置
- ・ スクールサポートスタッフの活用促進
- ・ 修繕箇所の早期発見、早期対応